



(公財) 福岡県国際交流センターの最新の移住事業をお伝えします

### 日本人ボリビア移住120周年記念式典慶祝訪問団 ボリビア国へ派遣

7月17日(水)、サンタクルス市にて、日本人ボリビア移住120周年記念式典および祝賀会が行われました。秋篠宮眞子内親王殿下をはじめ、日本、ボリビア政府関係者や、日系人関係団体らが出席するこの式典に、福岡県からは、小川知事率いる訪問団が出席しました。なお、福岡県知事がボリビアを訪問するのは、今回が初めてです。式典後の祝賀会において小川知事は、移住者ならびにその子弟が幾多の困難を乗り越えボリビアの発展に大きく貢献していることに敬意を表し、「日系人社会の皆さまには、それぞれのふるさととボリビア、そして日本とボリビアとの関係発展のための懸け橋となっていただくことを、大いに期待しております」と祝辞を述べました。今回の訪問では、在ボリビア福岡県人会との交流、福岡県出身者が多数を占めるサンファン移住地の視察等も行いました。



【サンタクルス ビルビル空港】



【祝賀会】



【サンファン移住地での交流会】

### 海外福岡県人会の子弟が福岡県を訪問し母県の歴史や文化を体験

令和元年7月に、県人会担い手育成招へい事業として、9か国12県人会から子弟19名と引率者12名が、福岡県へやってきました。この事業は、海外県人会からの参加者が、母県に対する理解を深め、将来、県人会活動を盛り上げるリーダーとして育ててもらふこと、それぞれの移住先国と福岡・日本との交流の一翼を担ってもらふことを目的としています。12回目を迎えた本年も、同年代の子どもたちとの交流や、日本文化の体験などを通して、ルーツである日本・福岡県についての理解を深めました。

【令和元年参加者数】

県人会名	子弟数	引率者数
ブラジル	4	1
在ボリビア	2	1
ペルー	2	1
南加	2	1
バンクーバー	2	1
パラグアイ	1	1
アルゼンチン	1	1
メキシコ	1	1
コロンビア	1	1
ハワイ	1	1
シアトル・タコマ	1	1
トロント	1	1
合計人数	19	12

■スケジュール 令和元年7月5日(金)～16日(火)

- (1) 同世代との交流 舞の里小学校、あやめが丘小学校、宗像市内の小学生との交流
- (2) 福岡の魅力に触れる 太宰府天満宮、防災センター、福岡タワー、八女伝統工芸館、小倉城 等
- (3) ルーツを探る 親戚、知人宅、家族会会員、ボランティア宅へのホームステイ
- (4) 日本文化体験 そうめん流し、竹細工作り、梅ヶ枝餅焼き体験 等



小学校交流(あやめが丘小学校、舞の里小学校)



太宰府天満宮



～参加子弟からの感想～

- ・日本の小学生たちはとても礼儀正しくて可愛かったです。学校も見学できて、一緒に日本の遊びをしました。出来るならもう一度、福岡に行きたいです。川上 ソフィー 愛実(南加)
- ・福岡が好きになりました。福岡で日本文化を学べて嬉しいです。食事、ゲームや友だち、すべてが良かったです！守田 咲希(ボリビア)
- ・とても楽しかったです。たくさん大事なことを学びました。梶井 仲間 アキオ アンドレス アレハンドロ(ペルー)

・小学校訪問は二度とできない体験でした。うちわ作りでは、自分のうちわを作ることができて、嬉しかったし、まるで自分が本物のうちわ職人になったようで楽しかったです。平野 古賀 ラファエラ(ブラジル)



小倉城



(公財)福岡県国際交流センター 表敬訪問